

平成25年度予算概算要求

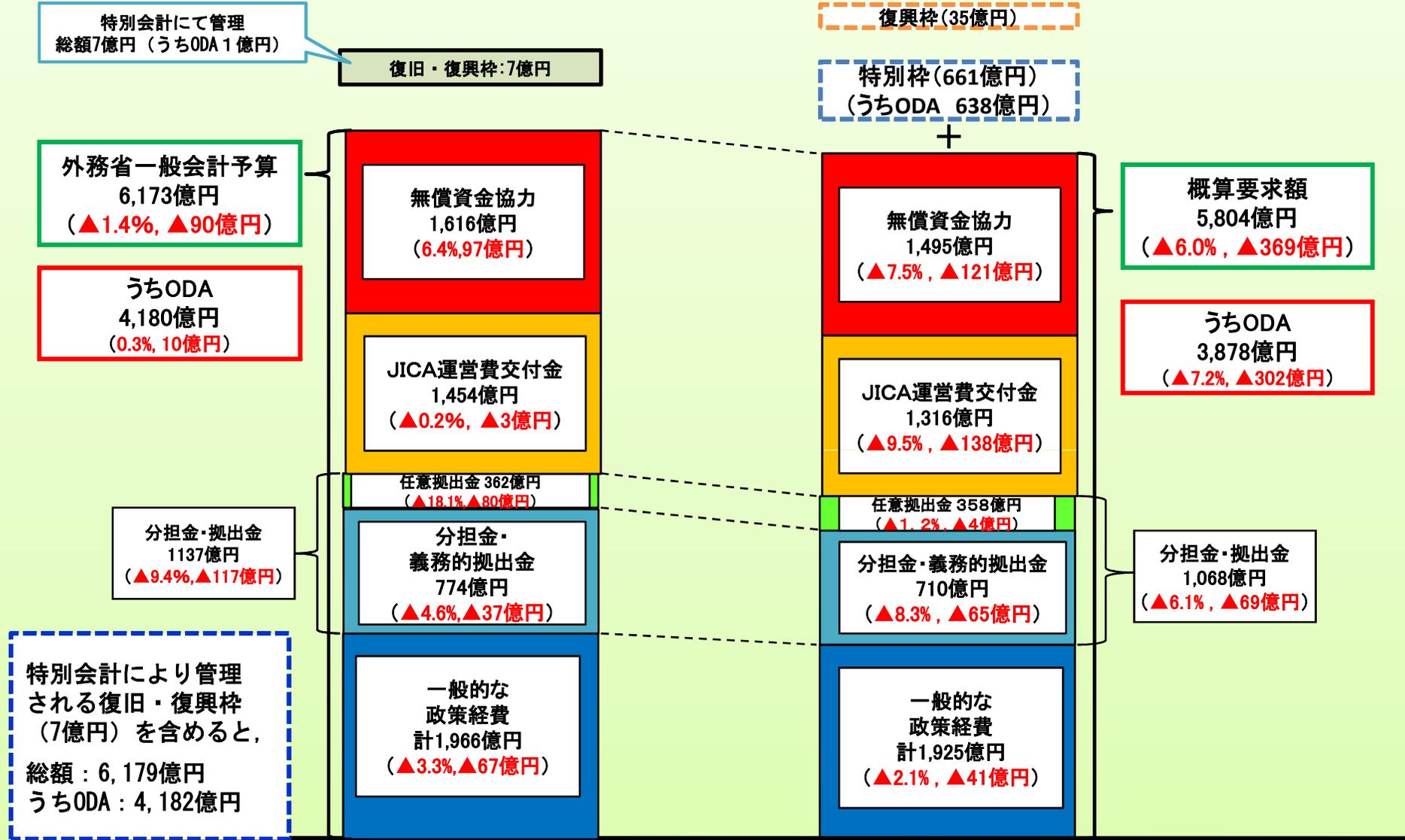
外務省所管予算

平成24年9月

目次

1.	平成25年度予算概算要求と平成24年度当初予算の比較	1
2.	平成25年度予算概算要求における重点項目一覧	2～3
3.	平成25年度予算概算要求における特別枠・復興枠案件	4～5
4.	ODA予算	6
5.	在外公館の体制強化	7
6.	人的体制の最適化	8

1. 平成25年度予算概算要求と平成24年度当初予算の比較



平成24年度当初予算

平成25年度当初予算 (概算要求)

6,173億円 : 要求枠 (5,793億円) + 要望枠 (380億円)

6,465億円 (+4.7%, +293億円) : 要求枠 (5,804億円) + 特別枠 (661億円)

うちODAは4,180億円 : 要求枠 (3,803億円) + 要望枠 (377億円)

うちODAは4,516億円 (+8.0%, +336億円)

四捨五入の関係上、合計に不一致あり。

2. 平成25年度予算概算要求における重点項目一覧 ①

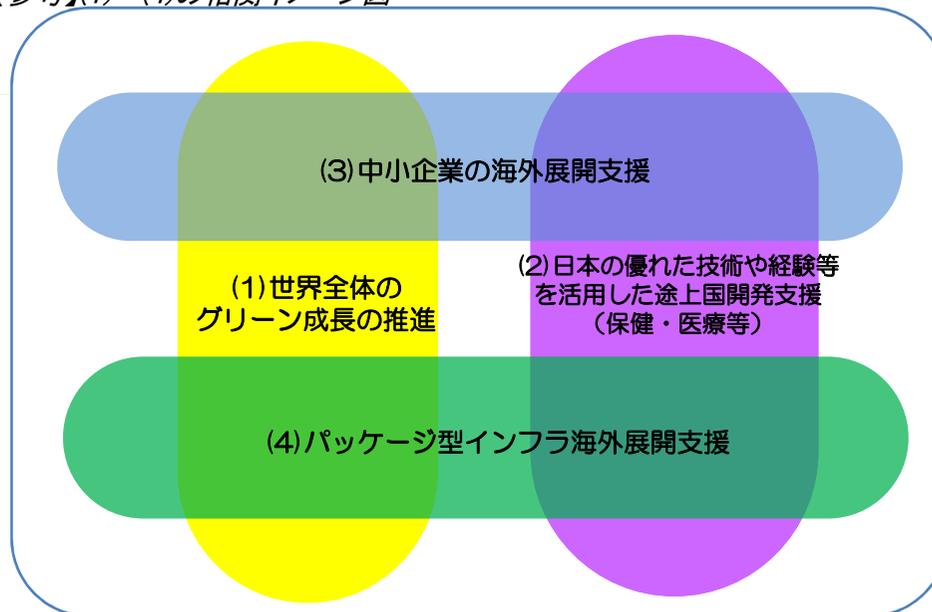
世界における日本のプレゼンスの強化と日本再生に向けた積極的外交の推進
～日本の技術と力を世界に、世界の活力を日本に～

1 世界の成長力の取り込み 1,443億円

◆赤字・・・『特別枠』における要求あり
◆青字・下線・・・『復興枠』における要求あり

- (1) **世界全体のグリーン成長の推進** (環境技術を活かしたグリーン成長支援) 598億円
- (2) **日本の優れた技術や経験等を活用した途上国開発支援** (保健・医療等) 57億円
- (3) **中小企業等の海外展開支援** (ODA等を活用した中小企業向け支援, 在外公館によるサポートの強化) 90億円
- (4) **パッケージ型インフラ海外展開の拡充** 648億円
(新興国・途上国向けマスタープラン作成／インフラ案件の発掘・形成力強化／投資環境向上のための法整備支援(ミャンマー含むASEAN支援(連結性強化等)等), 在外拠点としての在外公館のフル活用)

【参考】(1)～(4)の関連イメージ図



- (5) ODAを活用した被災地の復興支援 30億円
- (6) 資源・エネルギー戦略 5億円
- (7) 自由な貿易・投資体制の推進 (EPA／FTA等の推進, 看護師・介護福祉士候補者受入れ) 15億円

2. 平成25年度予算概算要求における重点項目一覧 ②

2 世界における日本のプレゼンスの強化 2,700億円

(1) 人間の安全保障の推進(MDGsの実現とポストMDGs) 1,825億円

(TICADVを念頭に置いたアフリカ支援(保健・教育・農業・食料安保), ミャンマー支援, 防災, NGO等との連携強化)

(2) グローバルな諸課題への積極的貢献 100億円

(気候変動問題, 軍縮・不拡散/原子力安全, 海洋その他新しい空間(サイバー, 宇宙)における協力拡大, 国際的な子の連れ去り等への対応(ハーグ条約))

(3) 平和で安全な国際環境の構築 604億円

(中東・北アフリカ情勢への対応/中東和平, 法の支配の推進/民主化支援, 平和構築支援(PKO含む)/テロ・海賊対策(アフガニスタン等, アフリカ(南北スーダン等)), 新興国との対話の強化, 国連強化(安保理改革), ODAの戦略的・効果的な活用)

(4) 国際世論の形成/対外発信力の強化 172億円

(対日理解の増進と日本ブランドの積極的発信(日本語教育, 招へい・派遣, 青少年交流, 地方の魅力発信を含む文化交流等), グローバル人材の育成(国際機関邦人職員増強), 風評被害対策, 発信拠点としての在外公館の積極的活用(國酒プロジェクト等))

3 アジア太平洋地域での豊かで安定した秩序の形成 52億円

(1) 近隣諸国との関係強化 24億円

(2) 地域協力(日中韓3カ国協力, 日ASEAN交流40周年・特別首脳会議, ASEAN+3, EAS, APEC, ARF) 15億円

(3) 日米同盟の深化(安全保障(安保・防衛協力), 経済, 文化・人的交流) 3億円

(4) 領土問題等への対応 10億円

☆重点事項を推進するにあたり, 在外拠点の拡充及び人的体制の強化をはじめとする「外交実施体制の強化」を図る。

3. 平成25年度予算概算要求における特別枠, 復興枠案件 ①

四捨五入の関係上, 合計に不一致あり。

『特別枠』案件 661億円(うちODA638億円)

【特別重点要求】

- ◆ **グリーン成長戦略 210億円**
 - ①我が国企業・自治体の技術・経験等を途上国の開発にも活用する環境・エネルギー関連事業の海外展開支援事業
- ◆ **ライフ成長戦略 57億円**
 - ②ODAを活用した我が国の先進的医療サービス・医療機器等の海外展開支援事業(人材育成を含む)
 - ③顧みられない熱帯病(NTD)等疾病治療薬の官民連携海外展開支援事業

【重点要求】

- ◆ **重点施策：ヒト・モノ・カネの受入拡大とアジア拠点化の推進等**
 - ④日・ベトナム経済連携協定に基づく外国人看護師・介護福祉士候補者に対する日本語教育実施経費 1億円
- ◆ **重点施策：グローバル人材の育成と社会人の学び直し等の推進**
 - ⑤アジア大洋州及び北米地域との青少年交流拠出金 66億円
- ◆ **重点施策：世界における日本のプレゼンスの強化等 308億円**
 - ⑥ミャンマー支援、第5回アフリカ開発会議(TICADV)(来年6月)に向けたアフリカ支援、震災の教訓を踏まえた防災支援等
 - ⑦マスタープランや優良案件形成の支援等を通じたインフラ海外展開支援、法制度整備支援を含むビジネス環境の整備、青年海外協力隊等への中小企業人材参加支援等のグローバル人材育成
 - ⑧新たな空間(海洋、宇宙、サイバー空間)における能力強化
- ◆ **重点施策：日本の強み・魅力の発信と日本的な「価値」への国際理解の促進**
 - ⑨海外日本語教育機関日本人教員雇用促進支援事業 6億円
 - ⑩ASEAN諸国を対象とした文化協力事業 4億円
- ◆ **防衛・治安関連事業**
 - ⑪領土保全対策関連予算 6億円
 - ⑫アフガニスタン安全対策関連予算 5億円

3. 平成25年度予算概算要求における特別枠, 復興枠案件 ②

『復興枠』案件 35.5億円(うちODA31.6億円)

途上国の要望を踏まえた工業用品等の供与 30億円

地方の魅力発信事業 5.5億円

- 主要外交行事を活用したサイドイベント 1.9億円
- 国際文化交流事業を通じた震災復興に向けた記憶・体験の共有及び国際対話 3億円
- 被災地産品等のPR事業 0.5億円

四捨五入の関係上,合計に不一致あり。

4. ODA予算

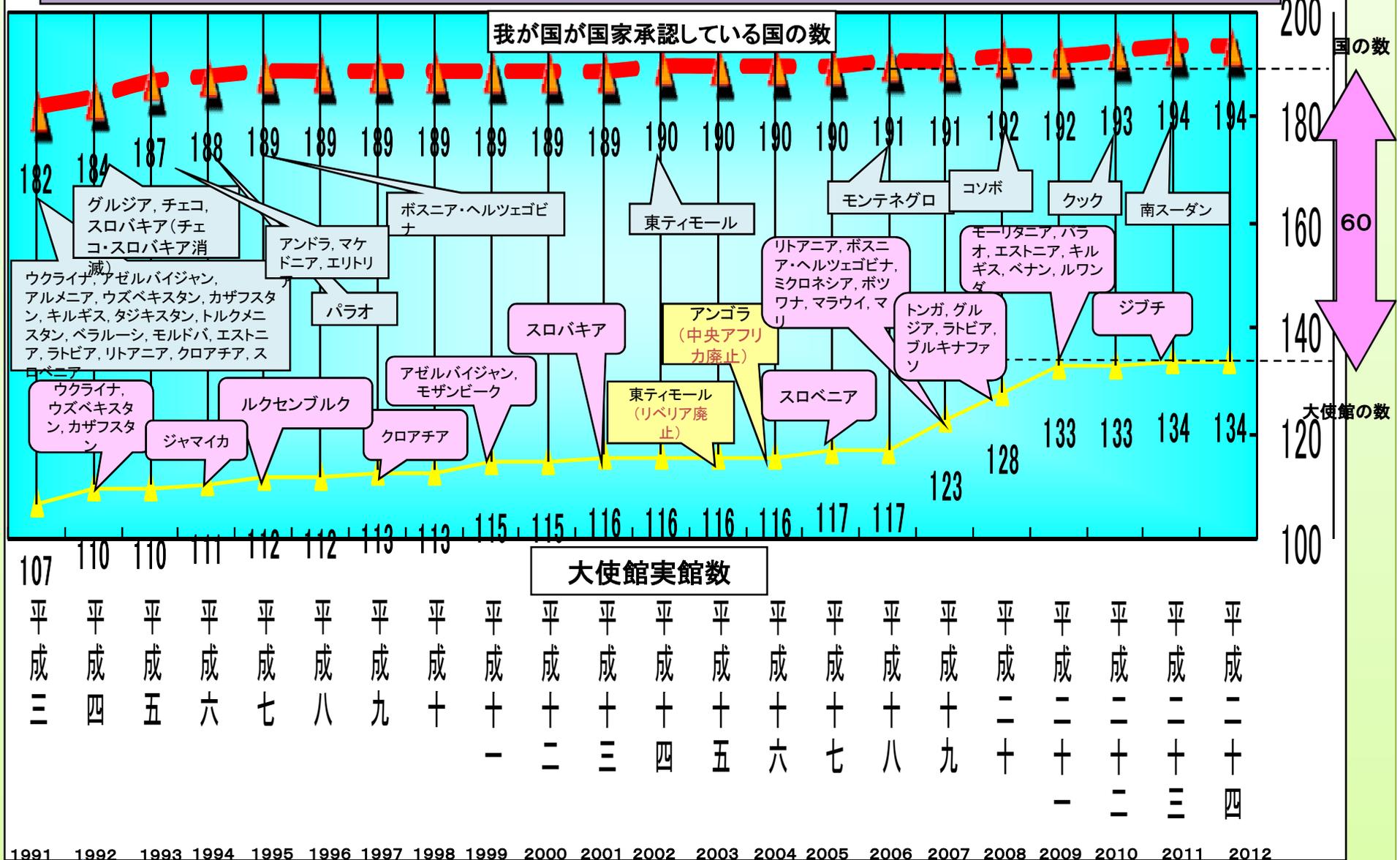
(単位:億円)

	平成24年度当初予算		平成25年度概算要求						特別会計予算	
			うち要求枠		うち特別枠		合計		復興枠	
	対23' 増減額	対23' 増減率	対24' 増減額	対24' 増減率	対24' 増減額	対24' 増減率	対24' 増減額	対24' 増減率	対24' 増減額	対24' 増減率
無償資金協力	1,615.8		1,494.8		265.0		1,759.8		30.0	
	97.3	6.4%	▲ 121.0	▲ 7.5%	-	-	144.0	8.9%	30.0	-
技術協力 (JICA運営費交付金)	1,453.8		1,315.9		262.1		1,578.0		-	
	▲ 3.0	▲ 0.2%	▲ 137.9	▲ 9.5%	-	-	124.2	8.5%	-	-
分担金・拠出金	512.3		488.8		58.2		547.0		-	
	▲ 94.4	▲ 15.6%	▲ 23.5	▲ 4.6%	-	-	34.7	6.8%	-	-
援助活動支援等 (国際交流基金及び ODA一般事務経費)	598.5		578.4		53.1		631.6		1.6	
	10.5	1.8%	▲ 20.0	▲ 3.3%	-	-	33.1	5.5%	0.2	18.0%
計	4,180.3		3,877.9		638.4		4,516.3		31.6	
	10.4	0.3%	▲ 302.4	▲ 7.2%	-	-	336.0	8.0%	30.2	2,292.3%

四捨五入の関係上、合計に不一致あり。

5. 在外公館の体制強化

我が国が承認している国の数と大使館実館数の差は依然として60



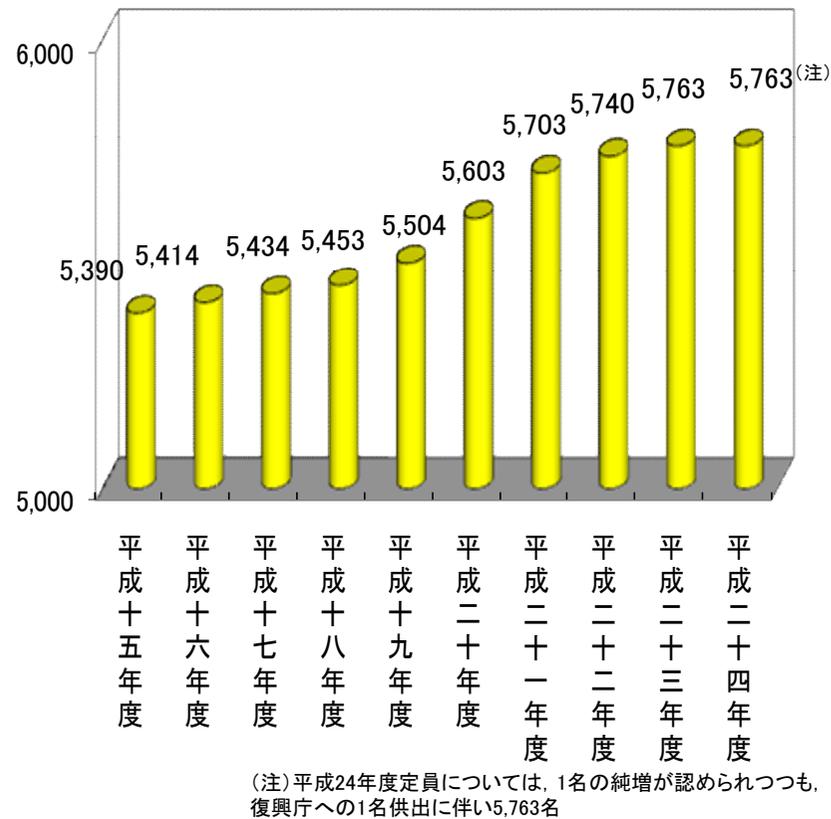
平成25年度予算(概算要求)では、在南スーダン、在ブータン、在ソロモン、在アイスランド、在アルメニア大使館の新設に係る予算を計上。

6. 人的体制の最適化

主要国外務省との職員数比較



外務省定員の推移



平成25年度定員要求では外務省定員の純増30人を要求。

(内訳) 増員152人(本省64人, 在外88人), 合理化等▲122人(本省▲36人, 在外▲86人)